



《校訓》 明朗 剛健 創造  
**太田中だより**

令和7年 2月28発行 厚岸町立太田中学校 第12号

～めざす生徒像～

自ら考え、共に手をとり、ふるさとの未来をつくる太田の子

- ◆ 自分の考えをもち、自ら進んで学び、創意工夫する生徒 (知)
- 生命を尊重し、互いの存在を思いやり、協力して活動する生徒 (徳)
- ◆ 自己の心身の健康を保持増進し、体力の向上に努める生徒 (体)

～太田中学校ホームページへ～

日常の教育活動の様子をはじめ、学校情報が掲載されております。右のQRコードやインターネットで、「太田中学校ホームページ」などと検索してアクセスしてみてください。



“私益”と“公益” 道徳の存在

～渋沢栄一『論語と算盤』より～

校長 山口 直樹

例年より雪が少ないシーズンかと思いきや、この冬最大の寒波が訪れ2月4日は大雪に見舞われ臨時休業となりました。これにより、予定していた総合キャリア発表会は25日に延期となりましたが、関係者の皆様に来校いただき学習の成果をお見せすることができました。一方、新入生説明会は会としては日程調整の関係上中止とせざるを得ず残念でしたが、該当のご家庭には資料を配付し後日ジャージの採寸を行いました。学校生活につきましても書面にてご理解いただけたのではないかと考えます。今後、ご不明な点が出てまいりましたら、遠慮なく学校にご連絡願います。

さて、先月の学校だよりの締めくくりで渋沢栄一の『論語と算盤』について触れると予告しましたので少し取り上げます。『論語』とは孔子の教えであり、道徳を指します。一方の『算盤』はお金の勘定で使うため、商売つまり経済を指します。渋沢の言いたいことは、「企業（個人）の目的は利潤（もうけ）の追求であることは間違っていないが、その実現には道徳が必要であり、社会の繁栄に対して責任を負うことを忘れてはいけない」ということです。渋沢を“日本の資本主義の父”と呼びますが、日本最初の銀行や500社ほどの設立や経営に関わりました。例えば、以下の企業が挙げられます。

みずほ銀行 サッポロビール アサヒビール 東京電力 日本郵船 清水建設 NHK  
電通 帝国ホテル 王子ホールディングス（製紙） 東京証券取引所 第一三共（製薬）

今もなお、世界に名をとどろかす企業であり続けるには渋沢が掲げる思想が生かされていることは言を待たないのです。“利益追求とモラルの両立”これは人間の永遠のテーマではないでしょうか。人としてどう生きるべきか？の視点を失ってはいけないのです。近年頻発してきた闇バイトの事件は、高い収入が得られるけれども、公共物等の破壊や殺人を犯しているということで社会の幸福を阻害しています。昨年、壺萬円札の肖像が渋沢に代わったことを機に、私益と公益の両立という考え方が広く浸透し、お金儲けに纏わる残虐な事件が世の中から無くなっていくことを切に望みます。社会科の公民分野では、『公共の福祉』を学習します。社会全体の幸福に反しない限り、個人の権利や自由は最大限尊重されるということです。日本国憲法に明記されています。“社会あっての自分”という考えにみんなが立ってくれたら…。なお、ご存じの方も多いかと思いますが、『論語と算盤』については、大谷翔平が日ハム時代に当時の栗山監督からこの本を読むように薦められたそうです。その意図は、打撃と投球（野手と投手）という異なるものを両立していく二刀流の心得を感じ取ってほしいという願いがあったと何かの記事で読みました。しかし、今考えてみると、投打の両立についての心得を学び取るということもあるでしょうが、“野球が上手なスーパースター”と“人として誰からも尊敬される人間性”の二刀流を追い求めるという願いがあったのではないのでしょうか。

3月 行事予定表

| 日  | 曜日 | 学校行事           | 下校バス |       |
|----|----|----------------|------|-------|
|    |    |                | 太田   | 片無去   |
| 1  | 土  |                |      |       |
| 2  | 日  |                |      |       |
| 3  | 月  | 朝会             |      | 14:00 |
| 4  | 火  | 学力テスト1・2年      |      | 14:20 |
| 5  | 水  | ALT来校          |      | 14:00 |
| 6  | 木  | 委員会            |      | 14:00 |
| 7  | 金  |                |      | 14:00 |
| 8  | 土  |                |      |       |
| 9  | 日  |                |      |       |
| 10 | 月  | ALT来校 三送会      |      | 14:00 |
| 11 | 火  |                |      | 13:10 |
| 12 | 水  | ALT来校          |      | 14:00 |
| 13 | 木  |                |      | 14:00 |
| 14 | 金  | (給食なし)         |      | 11:50 |
| 15 | 土  |                |      |       |
| 16 | 日  |                |      |       |
| 17 | 月  | 小学生一日登校 委員会    |      | 13:10 |
| 18 | 火  |                |      | 13:10 |
| 19 | 水  | ALT来校 委員会      |      | 13:10 |
| 20 | 木  |                |      |       |
| 21 | 金  |                |      | 13:10 |
| 22 | 土  |                |      |       |
| 23 | 日  |                |      |       |
| 24 | 月  | 修了式 離任式 (給食なし) |      | 11:40 |
| 25 | 火  |                |      |       |
| 26 | 水  |                |      |       |
| 27 | 木  |                |      |       |
| 28 | 金  | 太田小中PTA合同送別会   |      |       |
| 29 | 土  |                |      |       |
| 30 | 日  |                |      |       |
| 31 | 月  |                |      |       |

# 総合キャリア学習発表会

2月25日(火) 先日の臨時休校で延期されていたキャリア学習発表会が実施されました。1年生は「なぜ働くのか」、2年生は「働く意義から自身への課題へ」という課題で学習に取り組み、そのまとめを発表しました。保護者の皆様や太田自治会江幡会長、櫻井副会長、石澤女性部部長、太田小の濱田校長先生など多くの方々の前での発表でした。

## アンケートの一部紹介

Q 大変よい内容だったと思います。太田に暮らしていると限られた職業しか見えないので、生徒が直接働いている人に問いかける経験は大切だと思います。(2年生は) 一年生の時と比べ、内容が具体的になってきた、成長したと思います。生活のためにお金を稼ぐこと、やりがいとして働くこと、地域貢献など、おそらく、一生の課題だと思います。これからが楽しみです。

Q 働く意味を考えることにより、これからの自分の進路を真剣に考えていくと思うので、とても良い学習だと思います。職場の方々の意見を聞くことは大人でも勉強になりました。自己分析、とても大事だと思いました。去年も発表を見たのですが、内容がより濃くなっていて、来年がとても楽しみです。

Q とても素直な意見でした。これからの体験や学習を通して成長してほしいです。お金以外に大事なことが見つかるといいね。(2年生は) 去年より内容が具体的になっていて分かりやすかったです。いろいろな体験などを通して成長してください。

Q 教員からのアドバイスや全体的な話し合いはどんな時間をもったのか。

A 学習の流れは、「課題設定」「情報収集」「情報分析」「まとめ(発表を含む)」です。教員のアドバイスは基本的に上記の進め方について行います。例えば、「課題設定の方法はこういう手法がある」のようなもので、「課題をこれにしたらどうか」というものではありません。学習の場面によって、生徒が個人で行うものと協働して行うものを切り替えながら進めます。協働の場面では、各々が得た情報を照らし合わせて考察する等があります。

Q 全体的な人間としてどう生きるかもあったら良かった。

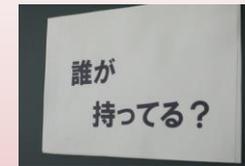
A キャリア学習の内容は学年によって段階があります。1・2年生では「職業観」、3年生が「人生観」であり、自身のライフプランを作成する活動です。3年間の学習を通して、社会を知って関わり、その中で豊かに暮らすためにどのように生きるのかについて学ぶことが目標です。また、人間としてどう生きるかという大きな課題は、一つの教科である「総合的な学習の時間」に限らずに教育課程全体の中で扱います。 ※キャリア学習は「総合的な学習の時間」の三つの柱のうちの一つ

Q 厚岸町内という小さな範囲での職業体験にとどまらず、近隣市町村や、先生方、保護者のネットワークも使って、多様な職種を視野に入れてほしいと感じました。

A 職業体験の実施を実現するためには多くの手順が必要です。現状では、厚岸町が町内各事業所に職業体験の受け入れの申し出を行い、それに対して承諾した事業所へ町内の学校ごとに割り当てられた期間の中で生徒の希望をもとに中学校が個別に申し込みを行うという流れです。町外での実施におけるメリットとしては、ご指摘にある通り多様な職種に触れることです。デメリットとしては、移動手段と移動にかかる時間が大きくなることで、活動時間が小さくなることです。これらのバランスの中で、現在は町内に限っていることをご了承いただければと思います。中学校が実現可能な範囲には限界がありますが、キャリア学習は高校以降も続きますのでそれにつながるような学習を行います。また、ICT機器の活用でカバーできるような工夫も行います。

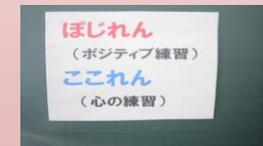
# 親子ピアサポート～お互い思いやりを～

2月25日(火) 参観日で来校して下さった保護者の皆様が生徒と共に参加する「親子ピアサポート授業」を行いました。授業者であるスクールカウンセラーの佐々木先生が親子で楽しめる様々な活動を準備してくださいました。終始全員笑顔が見られる楽しい授業でした。この授業で実践した「ぼじれん」(ポジティブ練習)、「ここれん」(心の練習)などの練習法を毎日やってみると幸せホルモンがたくさん分泌されて脳が元気になるそうです。これからもぜひ、チャレンジしてください。



親、先生チーム・生徒チームで対戦!

親子(ペア)でお互いに情報を伝えあいました。



「ぼじれん」自分が最近できたこと、がんばったことを発表し、ペアでそれを褒めたり、共感したりしました。

# 交遊会～みんなで輪を広げよう～

2月21日(金) 生徒会執行部主催の「太田中学校の生徒同士と先生の交友を広めよう」という目的で「交遊会(こうゆうかい)」(昨年度までは3S～トリプルエス)が行われました。執行部がカードゲーム、宝探しゲーム、生活委員会が逆椅子取りゲームを用意し、全員が楽しめる企画を準備しました。太田中学校全員の交友が深まる活動となりました。



# お知らせ

「香害」および「化学物質過敏症」について

令和5年度に、町内の生徒・保護者及び教職員等を対象にアンケートを実施しました。その中には、健康を害するなど日常生活に少なからず影響を受けているという回答がありました。昨年11月の厚岸町PTA連合会の研究大会においては、「香害」をテーマとした講演を行いました。本校としましても、引き続き、授業やお便りなどを通して、皆様とともに考えていきたいと思っております。